

人を助けたり、守ることができる



1等空尉 高橋 奈津実 (たかはし なつみ)

【現部隊】航空自衛隊 第4高射群 第15高射隊

【入隊日】平成27年3月入隊

【出身校】北海学園大学

●学生時代の夢や思い出は？

法律の勉強がとても興味深く、法律に関わる仕事に就きたいと考えていました。空いた時間にゼミの友人と裁判所傍聴に行き、裁判内容について意見交換をして見識を広めたことが思い出に残っています。

●入隊した動機・経緯は？

就職活動中に広報官から、自衛隊の仕事は多岐に渡り、一般企業ではできない様々な経験ができると聞き、自衛隊に興味を持ちました。また、東日本大震災で活躍する隊員の姿を思い出し、何か不測の事態が発生した際に人を助けたり、守ることができるという仕事に大きな魅力を感じたため、入隊を決意しました。

●入隊してからの思い出や楽しかったことは？

入隊してから3年目の年に、実弾射撃を行うためにアメリカに行ったことが一番思い出に残っています。国内訓練の成果を発揮し、無事に実弾射撃を終えて一緒に訓練してきた部下隊員と実弾射撃成功の喜びを共有できたことがとても印象に残っています。

●自衛官生活の中で影響を受けた人や出来事は？

幹部候補生学校で幹部自衛官として必要となる様々な教育を受けることで、徐々に大学生のような気分がなくなり、国防を担う幹部自衛官として任務を遂行するという決意を固めることができました。

●現在の主な仕事内容は？

高射部隊の運用幹部であるため、ペトリオット（地対空ミサイル）器材を運用する際は現場指揮官として隊員を指揮します。また、小隊長付幹部として小隊長が行う部下隊員の指揮を補佐する等、器材運用以外の業務も行っています。



【発射機にミサイル搭載】



【発射機の状態を点検】

●一般幹部候補生の魅力は？

部下隊員をどのように育成していくかを考えて自分で訓練の計画を作成し、実行できることです。上司、上級空曹等と意見交換をしながら効果的な訓練を計画し、実施した結果、部下隊員の能力向上を実感できる瞬間がとてうれしく、やりがいを感じます。

●一般幹部候補生になって良かったと思うエピソードは？

航空観閲式において女性自衛官部隊観閲行進の指導員として広報活動に貢献できたことです。全国から集まった女性自衛官を限られた期間で所要の練度に到達させることは大変でしたが、本番に整斉と観閲行進をする部隊を見た招待者から盛大な拍手をいただいた時に大きな達成感を感じました。

●幹部自衛官になって成長できたと感じていることは？

日米共同演習の準備のため、支援要員として航空総隊司令部に臨時勤務した際に、米軍の執務室を訪れ業務調整を行いました。米軍の考え方や仕事の進め方を知ること、幹部自衛官として防衛に必要な国際的な見識を深めることができたと感じています。

●将来に向けて努力していることやこれからの目標は？

これから司令部で幕僚業務をすることが予想されるため、今まで以上に上司や司令官の意図を踏まえた仕事ができるよう心がけています。また、組織の幹部として現場だけでなく、組織全体のことを考えた計画と広い視野をもった任務への取組みにより、組織に貢献することを目標としています。



【事務所でデスクワーク】

●これから一般幹部候補生を受験しようと考えている皆さんへ

航空自衛隊はパイロット等の運用職種から会計等の後方職種まで様々な職種があります。どの様な職種に配属されても、他の職種と連携が重要になるため、幅広い業務に携わることができる魅力的な職場だと思います。また、国防という責任のある仕事を幹部という立場で担うことは大きなやりがいを感じることができると思います。皆さんの入隊を心よりお待ちしております。

